

《研究テーマ》

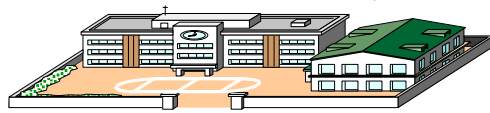
歯と口の働きを知り、健康な生活をエンジョイしよう



三重県度会郡南伊勢町立南島中学校

1 はじめに

本校は、伊勢志摩国立公園の南玄関に位置し、町の大部分は紀伊山地に属する山地帯で、海岸線は風光明媚なリアス式海岸が続いている。本年度で統合3年目を迎えた、全校生徒97名の小規模な学校である。



2 本校の取り組み

本校の研究テーマである「歯と口の働きを知り、健康な生活をエンジョイしよう」の具現化に向けて、以下の3点を重点目標に掲げ取り組んだ。

- ① 歯みがきのスキルの向上と継続を目指す。
- ② 歯と口の働きを知ることによって、生活改善を図り、より健康的な生活を送れるようにする。
- ③ 学校歯科医・小学校・家庭との連携を深め、地域への啓発活動に取り組む。

3 教育実践



授業実践

2年生は、歯とからだに良いと言われている地域の食材「ひろめ」「あおさ」を活用した授業を行った。この海藻を使って、クッキーを作ることで、地域の食材にも目を向けることができ、自分たちの生活や健康に対する関心も深まった。



学校行事

文化祭では、歯と口の健康づくりをテーマに保健委員会が演劇「夜のできごと」を披露した。また、就寝前に歯をみがくことの大切さと習慣化について生徒や来校していただいた保護者・地域の方へ啓発した。



教材・教具の作成や整備



【歯並びをよくする10ヵ条紙芝居】【歯と口のポスター】

保育園訪問

3年生は地域に広げる取り組みとして、歯と口に関係する手作りの紙芝居を作製し、校区内にある2つの保育園を訪問した。そして、園児たちに「むし歯予防の紙芝居」の読み聞かせを行った。また、保健委員会も定期的に訪問活動を行い、歯みがきの大切さ等を伝えている。

